



石巻広域クラブ通信

<No.9>

THE Y'S MEN'S CLUB OF GREATER ISHINOMAKI
CHARTERED MAY, 28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI Center
1-5-11, Tachimachi, Ishinomaki,
986-0824, Japan

〒986-0824 宮城県石巻市立町 1-5-11
YMCA 石巻センター
電話 022-271-6759 (清水)

2017年3・4月合併号

E-mail: gishinomaki@gmail.com

E-mail: kochan-send.2@plum.plala.or.jp

== 2016-2017年度 主題 ==

クラブ会長 平井孝次郎「地域を見つめて、楽しく奉仕を」
北東部部長 長岡正彦(もりおか)「明日のために、いま土台を築こう」
東日本区理事 利根川恵子(川越)「明日に向かって、今日動こう」
アジア地域会長 Tung Ming Hsian(台湾)「ワイズ運動を尊重しよう」
国際会長 Joan Wilson(カナダ)「私たちの未来は、今日より始まる」

<今月の聖句>

「愛する者たち、神がこのようにわたしたちを
愛されたのですから、わたしたちも互いに愛し
合うべきです」(ヨハネの手紙(一)4章11節)

<今月のテーマ>: LT (リーダートレーニング)

4月第一例会プログラム

日時 4月21日(金) 18:30~20:30
場所 YMCA石巻センター

- | | |
|-------------------|--|
| | 司会 清水弘一 |
| 1. 開会点鐘 | 会長 平井孝次郎 |
| 2. ワイズソング | 一同 |
| 3. ゲスト紹介 | 司会 |
| 4. 会長あいさつ | 平井会長 |
| 5. 聖句朗読・食前感謝 | 関川祐一郎 |
| 6. 食事・懇談 | |
| 7. ゲストスピーチ | |
| | 石巻かほく編集局編集部長 伊藤 浩様
題「記者から見た東日本大震災の復興状況」 |
| 8. 諸報告と連絡 | 各担当 |
| 9. HAPPY BIRTHDAY | 会長 |
| | 5日: 千葉徳正さん、18日: 石川光晴さん、
25日: 菊地信忠さん |
| 10. スマイル | |
| 11. 閉会点鐘 | 会長 平井孝次郎 |

東日本大震災から6年を経て

石巻山城町教会牧師

関川 祐一郎

2011年3月11日、東日本大震災発生時、私はちょうど東京神学大学の卒業式の真最中でした。学長が式辞を述べているちょうどそのとき、震度5の揺れが東京を襲いました。それはそれまで経験したことのない異様な横揺れでした。その時にはまさか、4月から自分が赴任予定である石巻が大変なことになっているとは予想もしませんでした。しかし、情報が入るにつれて、震源が三陸沖であり、石巻は津波で壊滅的な被害を受けていることを知りました。その後石巻山城町教会とは約1週間連絡がつかず、教会の様子も教会員の安否も知り得ない状態が続きました。1週間後ようやく前任の牧師から連絡があり、教会も教会員もひとまず命は無事であるとの連絡を受けました。しかし、教会員の約半数は家を失うなど、何らかの被災をしているとのことでした。そしてそのとき当初の予定通り3月末に石巻に赴任することを確認しました。私が石巻に入ったのは3月30日でした。(次ページにつづく)



<3月のデータ>

【例会出席率】 在籍23名 メーキャップ0名 出席率 12/23 52%
3月例会出席者: メンバー12名、ゲスト4名
【スマイル】 今月 10,450円、累計 82,459円
【ファンド】 今月 0円、累計 229,456円
【B F】 今月 0円、累計 0円

会長 平井孝次郎
副会長 日野 峻
書記 末永 博
会計 清水 弘一
担当主事 黒田 敦
ブリテン 関 喜一郎



お願いしていた引越しさんはキャンセルになってしまったので、自家用車に積めるだけ荷物を積んで石巻に入りました。そこで見た光景は一生忘れることはできません。津波によって破壊された町は、テレビのニュースで見ていた光景とはまるで違うものでした。その時から私の牧師としての歩みが始まりました。震災直後教会には多くの支援物資が集まり、教会を開放して近隣の方々に支援物資を配りました。また東京YMCAさんの協力によって教会員や近所の方の家の片づけなども行いました。その後は少しでも癒しの時間を提供できればとの願いからコンサートなども行ってきました。今後教会として何をなすべきか、まだまだ模索している最中ですが、牧師としての一番の願いは困難の中にある方々が聖書を通して神と出会い、そこから立ちあがる力を与えられることです。このことをいつも祈りつつ、これからも地域と教会に仕えて参りたいと願っています。(写真は礼拝堂内部と関川牧師)

2月第一例会報告

日時 2017年2月17日(金) 18:30~20:30
 場所 YMCA石巻センター
 出席者 平井、日野、関、石田、石川、阿部(安)、清水、黒田

ゲスト:城井廣邦さん(東京むかでクラブ)

<例会報告> 司会:関喜一郎

▼2月の強調月間は「TOF」につき、食事は軽食、使用済み切手の整理を体験、ゲストスピーカーには石巻市荻浜津波の教え石プロジェクトの打ち合わせで来石した城井さんをお招きして行われた。

城井さんからは、大震災発生年の10月から始まっ



た各地の津波教え石設置運動の趣旨と成果について説明、荻浜地区プロジェクトについては進行状況と

<2月のデータ>

【例会出席率】

在籍 23名 メーキャップ 2名

出席率 10 / 23 43%

2月例会出席者:メンバー8名、ゲスト1名

今後の期待について話された。また、自分が現在手掛けているプロジェクトについての企画書を示され、その発想はどのようにして生まれるのか実際の資料をもとに熱っぽく語られた。(写真は城井さん)

▼クラブ例会としては初めての企画であるBF事業の使用済み切手の整理作業を全員で行った。最初に使用済み切手の趣旨と整理方法について清水ワイズから説明があり、一同体験した。▼今月のハッピー・バースデーは木村節子さん、日野峻さん、山田和佳子さんの3人に贈られ、スマイルは9,000円、平井会長の閉会点鐘で終了した。

3月第一例会報告

日時 2017年3月17日(金) 18:30~20:30
 場所 YMCA石巻センター

出席者 平井、日野、青木、石田、石川、黒田、清水、関、関川、千葉(徳)、千葉(雅)、西村、

<ゲスト>小原史奈子さん、越智京子さん、藤江喜美子さん、服部節子さん(東京たんぽぽYサービスクラブ)

<例会報告> 司会:日野峻

▼東日本大震災から6年、参加者はそれぞれの思いをもって3月を迎えた。震災直後より毎年2回続けている東京YMCA歌の広場の東京たんぽぽクラブのメンバー4名のゲスト参加あり、華やいだ雰囲気の中で進められた。

▼ゲストスピーチは東京たんぽぽYサービスクラブの小原会長、来月創立15周年を迎える同クラブは、東日本区では唯一の女性だけのメンバー、若者とシ



ニアの居場所づくりのための「liby(リビー)」のプログラムを実施中である。そのためのチャリティコンサート等を定期的に開催している。越智さんからは歌の広場の活動と合わせて報告があった。

▼大震災6年を振り返り平井会長からのスピーチがあり、東京たんぽぽクラブの越智さんからは素晴らしい童謡が、藤江さんからは見事な童謡歌詞の詩吟

【スマイル】 今月 10,450円、累計 82,459円

【ファンド】 今月 0円、累計 229,456円

【BF】 今月 0円、累計 0円

が披露され大喝采を浴びた。(ゲスト写真前列左より服部さん、3番目越智さん、4番目小原会長、5番目藤江さん)

▼諸報告と連絡では各担当より下記の通り行われた。

- (1) 第2回東西日本区交流会の報告
- (2) 東西日本区交流会並びに沼津クラブ50周年記念例会での出店報告
- (3) YMCA第2回ストレッチヨガ教室の報告
- (4) 東日本区次期クラブ研修会報告
- (5) 防災都市御殿場オープンハウス石巻物産出店報告
- (6) 東日本大震災被災者追悼礼拝報告
- (7) 今年度前期会計報告について
- (8) 今後のクラブスケジュールについて

▼今月のハッピー・バースデーは青木満里恵さん、阿部春一さん、末永博さん、木村麻呼さん、平井孝次郎さん、ゲストの小原史奈子さんに贈られた。

3月拡大役員会報告

日時 2017年3月3日(金) 18:30~20:30

場所 YMCA石巻センター

出席者 平井会長、日野、阿部(安)、石川、清水

▼諸報告

- (1) 第2回東西日本区交流会の報告(会長)
- (2) 東西日本区交流会並びに沼津クラブ50周年記念例会での出店報告と収支計算承認
- (3) YMCAストレッチヨガ教室(第2回)報告

▼協議事項

- (1) 東日本区次期クラブ研修会への出席について
日野次期会長が出席確認
- (2) 防災都市御殿場オープンハウス石巻物産販売について
日時 2017年3月11日(土)(東山荘)
- (3) 3月第一例会の開催について
日時 2017年3月17日(金) 18時30分~
場所 YMCA石巻センター
プログラム①立教大学YMCA被災地支援ワークキャンプ一行との懇談
②東京たんぼぼクラブ歌の広場との合同
- (4) 次年度クラブ役員選任と運営について
- (5) 今年度前期会計中間報告について
- (6) クラブ通信3月号の発行について
①巻頭言「東日本大震災発生から石巻地域の6年とこれから」
②その他

4月拡大役員会報告

日時 2017年4月8日(土) 21:00~22:00

場所 石巻グランドホテルロビー

出席者 平井会長、日野、阿部(安)、阿部(か)、清水

当日の役員会は、西日本区名古屋グランパスクラブ一行の被災地応援ツアーとの交流会終了後、場所を移して行われた。

▼諸報告(詳細はブリテン3・4月合併号参照)

- (1) 大学YMCA被災地ボランティア活動報告
- (2) 東京たんぼぼYサービスクラブ歌の広場
- (3) 東京YMCA医療専門学校支援ワークキャンプ
- (4) 石巻市名振地区「津波の石碑建立記念桜植樹式」実施報告

▼協議事項

- (1) 4月第一例会の開催について
日時 2017年4月21日(金) 18:30分~20:30
場所 YMCA石巻センター
主なプログラム
・「記者から見た東日本大震災の復興状況について」
・石巻かほく編集局編集部長 伊藤浩様
- (2) 北東部第3回評議会への出欠について
日時 2017年4月22日(土) 13時~16時
場所 宇都宮YMCA さくらんぼ幼稚園
- (3) 第3回YMCAストレッチヨガ開催について
日時 2017年4月27日(木) 午前10時~12時
場所 市営新蛇田第一集会所
- (4) 東京たんぼぼYサービスクラブ15周年記念例会出席について
日時 2017年5月13日(土) 13:30~16:00
場所 東京YMCA山手コミュニティセンター
参加費 5,000円
- (5) 第20回東日本区大会への登録について
開催地 2017年6月3日(土)・4日(日)
場所 ウェスタ川越(JR・東武東上線川越駅西口徒歩5分)
その他 出店販売の申し込みについて
第一日(6/3)のみ可能
- (6) 第27回アジア太平洋地域大会の登録について
開催日 2017年7月21日(金)~23日(日)
場所 エンプレス・チェンマイ・ホテル
- (7) クラブ通信3・4月合併号の発行について
- (8) 今後の主なスケジュールについて
①被災地支援マグロ解体ショー
開催日 2017年7月1日(土)
場所 市営新蛇田第一集会所・新立野復興住宅一号公園
②横浜室内合奏団震災復興支援コンサート
開催日 2017年8月6日(日)・7日(月)
場所(候補) 石巻山城町教会・百俵館・さんさん商店街など
- (9) その他

★4月～6月クラブ行事予定

4月20日(木) 石巻市荻浜津波石打ち合わせ会
4月21日(金) 4月クラブ第一例会
4月22日(土) 北東部第3回評議会(宇都宮)
4月27日(木) YMCAストレッチヨガ教室
5月06日(土) 5月クラブ拡大役員会
5月28日(日) クラブチャーター1周年記念例会
〃 6月拡大役員会
6月3(土)・4(日) 第20回東日本区川越大会
6月13日(火)～16日(金) 妙高クラブ支援ワーク

て試食してもらい、日高見を目立つ場所に置くと、売れ行きが違いました。皆さん、販売しながらほかのお店を覗き、お互いに購入して楽しい交流会でした。残った品物は、18日の沼津クラブ50周年記念会の時にさばいて貰うことになり、沼津クラブの長谷川さんに荷物を預けました。



<東西交流会に参加して>

関 喜一郎

2月4・5日東山荘で10年ぶりの東西日本区会員の交流会が開かれました。交流会でお酒、海のもの、山のを販売することとなりました。場所は良かったのですが、入り口が狭く決まった人しか訪れないようで、ちょっと期待したほど売れませんでした。今に思えば、食堂前にあったメネットの献品売場がよかったようです。

例によって車中泊を楽しむため、耐寒装備を整えて首都高から東名に入り、港北PAで20時を過ぎたので、電気ガマでご飯を炊き、スーパーのタイムサービスで買った3人前の刺身と鍋の豪華夕食で、おなかも気持ちも大満足。御殿場ICまで1時間ほどの距離、長野区大会の時は、直近のSAで寝ぼけた姿を知人に見られたので、ここで車中泊。翌朝、4時過ぎに目が覚めたのですが寒くはなく、うたた寝して6時前に出発、上りは既に大混雑ですが、下りはガラガラ。7時前に足柄SA着。車中泊している車は、びっしり霜に覆われており、耐寒経験が出来ず残念。10時ごろまで、昨夜の残りの鍋とご飯で雑炊を作り朝食をとり、ネットでハム屋さんを見つけて、お土産のハムを買って、一路東山荘へ向かいました。



大会の様子はほかの人に任せ、販売所では、我々の他、神戸ポートクラブ、所沢クラブ、長野クラブ、熊本クラブ、茨城クラブ、東京クラブ、ワイズの物品が店を広げていました。売れ行きがもう一つですが、桜井さんと阿部さんが、おこげせんべいを割っ

<次期クラブ会長及び部役員研修会に参加>

次期会長 日野 峻

2016-2017年度次期会長・クラブ合同新年例会が、3月4・5日(日)東山荘で行われました。ちょうど一か月前に東山荘に行きましたので、地理不案内はありませんでしたし、何度かお会いしたことのある方もいましたので、ワイズの皆さんはアットホームの雰囲気なので安心して参加できました。3/4(土)開会式に続き、研修Ⅰがあり、①東日本区とアジア太平洋エリア・国際の現況、②YMCA理解と支援報告、③東日本区次期理事方針、④物品販売についての研修内容でした。研修Ⅱは、パネルディスカッション「広げようワイズの仲間～EMC!!」でした。議題は、①パネリストからそれぞれのEMC活動について、②なぜ仲間が増えないのか、③ワイズに未来はあるのか、④これからのワイズ、YMCAとのつながりについてでした。私もパネリストとして当ワイズの活動、現況等について話させていただきました。研修Ⅲは7部が4グループに分かれて次の4つの方針をローテーションで次期各事情主任から聞き、各事業方針の共有化を図りました。①地域奉仕事業方針、②会員増強事業方針、③国際・交流事業方針、④ユース事業方針です。約4時間30分の研修後、夕食懇談会があり、その後は、各部ごとの部屋で懇親し宿泊しました。3/5(日)6時からの早朝ウォークに参加された方、部屋や散策で過ごされた方もいました。淡い朝日を浴びた早朝の富士山は清端かつ勇壮でした。朝食、日曜礼拝の後、研修Ⅳとして、①東日本区定款改訂について、②部事業主査の役割、③部書記・会計の役割、④事務手続きのポイント、⑤会計について、⑥メネットについて、⑦ロースターの校正・発注についてでした。続いての分科会は、次期会長グループと次期事業主任・事業主査グループに分かれて行われました。研修Ⅴは、①eラーニングについて、②IT利用による情報伝達について、研修Ⅵは、ア

ンケート回収伝達、ワイズクイズ解答配布・解説でした。続いて監事講評があり、閉会式が執り行われました。

ワイズ歴の浅い私にとって内容は未消化ですが、諸先輩方や事務局・役員の皆様のおかげで、交流も含め大変濃い内容の研修となりました。感謝。

東日本大震災支援関連ニュース

▼復興団地で YMCA ストレッチヨガ教室を開催

昨年の12月に続き、第2回目のストレッチヨガが2月22日(水)、石巻市最大の復興団地市新蛇田集会所で行われた。前回の参加者に加えて新しく住民3名、石巻広域クラブの平井会長と順子メネット、清水ワイズ、仙台YMCAから金森講師と斉藤スタッフ総勢16名の参加があった。当日はYMCAが行う“ピンクシャツデー”の日で参加者にアピールすることができ、Tシャツの注文も3件あった。



▼西日本区阪和部東北支援ツアー一行慰霊の訪問

3月10日(金)と11日(土)の両日、阪和部の4クラブ(大阪サウス・和歌山紀の川・大阪河内・大阪堺)のメン・メネット11名が東日本大震災発生の6年の慰霊日に被災地を訪問された。第一日は、復興が手つかずの福島原発帰還困難地域から山元町～名取市方面の復興状況を視察した。

二日目は、造成工事が続く志津川町を高台から一望し、全国のワイズが応援した子ども図書館が併設する百俵館で昼食、74名の生徒と10名の先生が犠牲となった大川小学校での追悼式に参加し、献花した。



南三陸町志津川復興状況を視察

▼東日本大震災被災者追悼礼拝行われる

大震災発生から6年を迎えた3月11日、仙台YMCA立町本館において被災者追悼礼拝が行われた。第一部では仙台YMCAの6年間の支援活動のムービーの紹介があり、第2部では、日本基督教団北三番丁教会・東北ヘルプ事務局長の川上牧師より「被災後の日常に寄せる箴言」と題してメッセージがあった。第三部では、出席者から震災についての様々な語り合いが行われた。

▼学生YMCA被災地ボランティア活動

YMCA学生関東地区4大学合同東北被災地ボランティア20名が3月15日(水)～18日(土)来県、受け入れのコーディネーターと案内を石巻広域クラブの菊地ワイズが担当、宿泊も経営する旅籠まつしま香村さんが引き受けた。石巻、女川地区の被災地を訪問、新門脇復興住宅付近では草取りやゴミ拾い、障がい者の方々とワカメやひじき、ふのりなどの袋詰め作業を体験し、大川小学校では子どもさんが犠牲になった父親が勤める語り部さんからお話を聴きました。夜は全員で菊地ワイズや清水ワイズも交えてワークショップで感じたことを含めて意見交換の時を持ちました。



▼東京たんぼぼYサービスクラブ歌の広場

東京たんぼぼクラブはYMCA歌の広場の中心メンバーとして2011年から被災地を訪問、今回で石巻地区では15回目の開催になった。3月17日(金)訪問の石巻市「長寿の郷広淵」には7回目、被災された多くの高齢者が入居されたおり毎回楽しみにされています。会場のホールは全員の入居者と施設の小笠原代表を始め全員のスタッフ、東京たんぼぼ・石巻広域クラブの参加者で一杯になりました。伴奏は新部さん、越智京子リーダーの進行で懐かしい童謡を全員で合唱、途中お茶の時間をとって約2時間を楽しみました。



▼東京 YMCA 医療専門学校支援ワークキャンプ

今年も東京 YMCA 医療専門学校の東日本大震災被災地支援ワークキャンプが3月21日(火)～3月24日(金)石巻センターを拠点として3泊4日で行われた。参加者は、引率教師2名、学生7名、初日の夜は石巻広域クラブの5名のメンバー(平井会長、日野さん、阿部安子さん、西村さん、清水さん)と交流会を持った。阿部さんが採り立てのワカメを持参、ワカメのしゃぶしゃぶ料理に驚きながら震災6年間の復興状況の説明を受けた。学生の皆さんからは、将来の夢などを含めた自己紹介で盛り上がった。翌日からはグループホーム長寿の郷広瀬を中心にレクリエーションや手浴などのワークを行い、ワークの間を縫って、石巻地区と女川方面の復興状況を視察した。



▼石巻市名振地区「津波の石碑建立記念桜植樹式」

昨年5月28日、石巻広域クラブのチャーターナイトの翌日、被災地復興応援ツアーが生まれ、参加し



たメンバーの中に甲府クラブの渡辺直前理事、丹後会長とメンバー数名が完成したばかりの津波石の前に行った。地元の人たちが桜の木を望んでいることを知った丹後会長が甲府に戻り、日本三大桜の一つと言われる国指定記念物「山高神代桜」の若木入手に奔走して、この度実現した。



3月29日(水)に地元住民、甲府クラブから丹後会か・東京西・神戸ポート・石巻広域クラブからの参加を含めて約50人が参加して植樹式が行われた。甲府と石巻の地元紙にも大きく取り上げられ、これからの成長を皆で見守りたい。(石巻かほくにトップ記事で掲載される)



▼西村富子ワイズ復興団地で音楽サークルを誕生

西村ワイズは津波で財産の全てを失い、長く渡波の仮設住宅に入居中、支援活動が続けるYMCAと交流を持った。その後現在の新蛇田復興集合住宅に入居、石巻広域クラブのチャーターメンバーとなった。多趣味で行動派の同ワイズは復興団地に住む人々のストレス解消や閉じこもりを少しでも解消しようと団地内に「音楽サークルPちゃん」を誕生させて、早速活動が続けている。(↓地元新聞で紹介された記事)



【理事通信抜粋・2017年4月1日号】



東日本区第20代理事

利根川 恵子 (川越クラブ)

あいさつ

いよいよ桜の季節となり、春爛漫も間地かとなりました。学校や仕事場では新年度が始まり、新しい気持ちで4月をお迎えになった方も多いと思います。ラストスパートです。私も理事として掲げた目標を達成すべく、最後まで力を振り絞ってまいります。クラブ会長、部長、部主査、区事業主任等、それぞれの立場で立てた目標の達成に追い込みをお願いいたします。そして次期に引き継ぐべきことをきちんと整理してお渡ししたいものです。みなさまのご尽力に期待いたします。

＜東日本区大会にご参加を！＞

第20回東日本区大会も2か月後に迫りました。実行委員会では、川越らしいおもてなしを追求し、「温故知人」のテーマの具現化をいかに図るかなど、準備も佳境に入っております。

ご承知のように、同大会の申し込み期限は4月15日です。3月31日現在の登録者数は171名です。まだご登録いただいていない方は、至急お願いいたします。多くのみなさまのご参加を心からお待ちしております。

＜第27回アジア太平洋地域大会(タイ・チェンマイ)に参加しましょう！＞

アーリーバード(早期登録費割引)は終了しましたが、まだ登録は間に合います。登録費は360米ドルです。ぜひ多くの方のご参加をお願いいたします。

＜日本YMCA同盟総主事就退任式が行われました＞

去る3月26日(日)、在日韓国YMCAアジア青少年センターにおいて、海外からのゲストも含め130名を超える関係者が集まり、日本YMCA同盟総主事就退任式が執り行われました。島田茂総主事お世話になりました。そしてお疲れ様でした。京都YMCA総主事から同盟総主事に就任なさった神崎清一総主事、どうぞよろしくお願いいたします。



仙台YMCAニュース

担当主事 黒田敦

(1) YMCA立町会館耐震工事等について

長らく会員ならびに皆様にはご不便おかけしましたYMCA立町会館耐震工事が、3月末をもって無事

に終了いたしました。現在は、リニューアルされた会館で、耐震工事前と変わりなく通常の業務を行っております。1階トイレはとともきれいに、そして快適になりました。ぜひYMCA立町会館へお立ち寄りください。

(2) YMCA幼稚園、国際ホテル製菓専門学校入学式について

2017年度YMCA幼稚園ならびに国際ホテル製菓専門学校の入園・入学式が4月8日(土)に、YMCA立町会館4Fホールにて行われます。

(3) YMCAバザーについて

2017年度のYMCAバザーは、6月11日(日)にYMCA立町会館にて行われます。詳細が決まり次第報告いたしますが、石巻広域ワイズメンズクラブから選ばれた委員の方々をはじめ、ご家庭に使用していない寄贈品などがありましたらご協力ください。盛り上げていきましょう。

(4) 各ワイズメンズクラブ担当主事について

ワイズメンズクラブの新年度は6月からですが、引き続き石巻広域ワイズメンズクラブは私黒田です。他の3クラブ担当主事も変わりません。仙台クラブ：鈴木陽子 仙台青葉城クラブ：伊藤雅宣 仙台広瀬川クラブ：荒木啓二となります。

第20回東日本区大会案内

～江戸のおもかげを残す川越で～

- 日 時 2017年6月3(土)・4日(日)
- 会 場 ウェスタ川越
- ホスト 川越ワイズメンズクラブ
- 協 力 埼玉・所沢 各ワイズメンズクラブ



編集後記

東日本大震災から7年目に入りました。被災地は今なお復興途上ですが、それを後押しするように桜の花も満開となりました。地域の人口が震災前の半分以下になった石巻市名振地区の公園に、甲府クラブさんの支援で国指定天然記念物「山高神代桜」若木が寄贈され、3月29日地域の住民が参加して植樹式が行われました。早く育って花見を楽しみたいと話す住民の皆さん、千年から2千年も生き続けるという神代桜、昨年完成した「津波石」と共に地元の人に愛され続けて欲しい。(弘)